

タカネスズメノヒエ

Luzula oligantha Sam.
イグサ科

【福井県カテゴリー】新：県域絶滅危惧Ⅱ類 旧：—

【環境省カテゴリー】—

選定理由

奥越の一部地域にのみ生育する。

分 布

北海道、本州（中部以北）、四国に分布。県内では奥越の深山～亜高山で確認されている。

種の特徴

高い山に生える多年草で高さ 10～15 cm になる。根出葉は線形で少数、茎葉は 1～2 個で白長毛が少しある。花期は 7～8 月。少数の花からなる頭花をつける。

生育を脅かす要因

産地局限、登山者の踏みつけ。

参考文献 若杉孝生（2008b）

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
															○	○	

ホスゲ

Carex deweyana Schwein. subsp. *senanensis* (Ohwi) T.Koyama
カヤツリグサ科

【福井県カテゴリー】新：県域絶滅危惧Ⅱ類 旧：—

【環境省カテゴリー】—

選定理由

既知の生育地は 4 箇所だが、いずれの生育地も個体数が多くないので、県域絶滅危惧Ⅱ類とした。

分 布

本州（氷ノ山以北の日本海側）に分布。県内では奥越の亜高山帯で確認されている。

種の特徴

亜高山帯の森林の林縁や草地等湿った環境に生える多年草。マスクサやタカネマスクサに似るが、苞の葉身が短く、果胞が大きい。

生育を脅かす要因

気候変動に伴う生育環境の変化。

参考文献

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
																○	

オニスゲ

Carex dickinsii Franch. et Sav.
カヤツリグサ科

【福井県カテゴリー】新：県域絶滅危惧Ⅱ類 旧：県域絶滅危惧Ⅱ類

【環境省カテゴリー】—

選定理由

既知の生育地は 5 箇所だが、2 箇所は絶滅したので、県域絶滅危惧Ⅱ類とした。

分 布

北海道～九州に分布。本県では奥越と嶺南で確認されているが、嶺南の生育地は近年自生が確認されていない。

種の特徴

湿地に生える多年草。有花茎は高さ 20～50 cm、頂小穂は雄性、雌小穂は上部に接近してつく。果？は大きく 8～10 mm。

生育を脅かす要因

湿地開発。植生遷移による生育環境の悪化。

参考文献 福井県植物研究会（1997）

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
						○									○	○	